

# 10-e

---

## テンプレートの利用

- テンプレートは以下のようなディレクトリ構造になっている
  - 例 : app\_name/templates/app\_name/index.html
  - templates ディレクトリは最終的にひとまとめに展開されるため, 複数アプリケーションがある場合は, ファイル名の衝突を避けるためにアプリ名のディレクトリを作る

## テンプレートタグ

- テンプレートタグは以下のように記述する

### ループ

- `{% 要素 in 要素群 %}` : 要素群の中から要素を取り出してループ
- `{% endfor %}` : ループ終了位置の目印
- ループの回数は `forloop.counter` 変数に自動的に保存される

例

```
<ul>
  {% for item in forecasts %}
    <li>Day {{forloop.counter}}: {{item}}</li>
  {% endfor %}
</ul>
```

### 条件分岐

- `{% if 条件 %}` : 条件が True なら続くテンプレートを実行
- `{% else %}` : 条件が False のときに実行するテンプレートを記述
- `{% endif %}` : if および else の終了位置の目印

例

```
<ul>
  <li>
    {% if item == "Rainy" %}
      <img src = "umbrella.svg" alt = "umbrella">
    {% endif %}
  </li>
</ul>
```